令和元年度第1回 日進市にぎわい交流館運営協議会議事録

日 時 令和元年5月28日(火) 午後6時00分から7時30分まで

場 所 市役所本庁舎第一会議室

安廣貴、齋藤由美、寺田裕美、竹内信枝、上野道子、秋田有加里、 出 席 者 石原貴代、関千里、水口美知子(敬称略)

欠席 者 なし

岡部功(市民協働課長)、長原詠子(市民協働課課長補佐)、 事 務 局

藤永崇(市民協働課係長)、秋山里奈(市民協働課主事)

小鹿雅也、白石美咲、鈴木孝廣(敬称略) 指定管理者

傍聴の可否 可

傍聴の有無 無

議 題 (1) 平成30年度にぎわい交流館運営実績について

- (2) 令和元年度にぎわい交流館運営計画について
- (3) 令和元年度年次事業評価書

	(4) その他
発言者	内容
事 務 局	開会を宣す(午後6時00分)
	事務局自己紹介
	委員長あいさつ
	以後の議事の取り回しを、委員長に依頼。
委 員 長	会議の傍聴者の確認
	傍聴申し出無し。
	議題「(1) 平成30年度にぎわい交流館運営実績について」に関して、
	事務局に説明を求める。
事 務 局	資料に沿って説明
委 員 長	質疑・意見を求める
委 員	会議室の夜間利用率が減った理由として、頻繁に使用していた団体が利
	用しなくなったためといっていたが、その団体が会議室利用しなくなっ
	た理由は有るか。
指定管理者	教室を開催していたが、講師の都合により開催困難になったため。
委 員	登録団体数の目標は有るのか。
指定管理者	300団体を目標としており、現在登録数は299団体が登録いただいてお
	り、概ね達成されていると考えている。
委 員	相談について満足度のようなものは図ることができているのか、相談者
	の不安は解消できているのか。
指定管理者	その場では相談等を解決しているのが、長期的に見て根本的に解決した
	かは追っていない。
事 務 局	補足となるが、アンケートから今後の活動について多くの肯定的な回答
	が得られていることから満足度は高い水準を保たれていると考えてい
	る。
委 員 長	議題(1)について、施設利用は順調に推移している、またランチ他も
	混雑の緩和が図られている。しかし、登録団体数や相談件数などの満足
	度をどうやって計っていくかということは検討していく課題と思われ

			る。
			委員の質問からも利用率をどのように計っていくかは単純に数値に表れ
			る部分とそうではない部分があり、質の向上による利便性が向上するよ
			う努めていくことが望ましい。
			議題(2)へ移る。
			議題(2)「令和元年度にぎわい交流館運営計画について」に関して、事
			務局に説明を求める。
事	務	局	資料に沿って説明。
委	員	長	質疑・意見を求める。
委		員	にぎわい交流館のわいわいフェスティバルへの負荷はどのくらいか、業
			務負荷が多くなってはないか。
指定管理者		里者	パート職員増やすことなどで、トータルでカバーできるように計画をし
			ている。ただし、相談にあてる時間は減っているので来年に向けて検討
			を要すものと考えている。
事	務	局	わいわいフェスティバル分の業務量が増えた分を考慮し指定管理料を積
			算している。
			また、今年度の業務を実施する中で業務が効率化できる点などを来年度
			に引き継いでいきたい。他にも、実行委員が担うことのできるところを
			精査していく。
委		員	現在のにぎわい交流館が構築している信頼関係がわいわいフェスティバ
			ルの協力へと繋がり、この実績が今後の運営にも役立っていくと思う。
事	務	局	今年度のわいわいフェスティバルについてもボランティアが当初想定よ
			り多く応募いただいている。にぎわい交流館の運営と実行委員の関与が
			あったからこそであり、協働の作り上げていく形の現れと考えている。
委	員	長	本議案について、にぎわい交流館運営計画について長期的な視点から判
			断していく考えである。一方でにぎわい交流館にわいわいフェスティバ
			ルの事業実施を担わせる点については様々な意見がある。業務の負荷に
			ついて市を含めてどのようにサポートできるかを今年度の途中経過を踏
			まえて体制を整えること。また、わいわいフェスティバルの位置付けに
			関しても考慮して実施すること。
			議題(3)「令和元年度年次事業評価書」へ移る。指定管理者及び傍聴者
			に退室を求める。
指定	三管理	里者	退室
委	員	長	事務局に説明を求める
非公開部分			
委	員	長	他に質疑・意見を求めるもなく、次の議題(4)へ移る。
			「議題(4)その他」に関して、事務局に説明を求める。
事	務	局	わいわいフェスティバルの現状について説明。SDGs をテーマに、昨年
			までの行政提案ではなく市民提案になり、今年から SDGs の趣旨を理解
			していただいた上で出展していただくことになった。検討会を行ない、
			皆で考えようと伝え、実行委員を公募している。
委		員	企画が去年は出ていなかったが今年は出ている理由は
事	務	局	行政主導を去年の検討会から話を重ねる中で実行委員として関わったこ
			とから企画がされたものと考えている。

委		員	SDGsのテーマがあると、学校も子どもにとって学びがあると思え、
			今回のように小学校にチラシ配布ができる。とても良いと思う。
委		員	安全面の配慮、特に熱中症に気をつけてほしい。救護室や授乳スペース
			をわかりやすく。
委	員	長	本日の議題の審議について全て終了したが、他にあるか。
事	務	局	次回の協議会について説明し、閉会を宣す(午後8時10分)